

Project Q>>> TOKYO Quartier Latin

神田界隈を中心に、千代田区の文化を紹介する

「Quartier Latin」 メールマガジン 創刊！

そう、千代田区は文化・芸術・学問のまち！ 1960年代、70年代の熱気を感じて、再び新たなカルチェ・ラタンへ。

人々の息づかいが伝わる地図を作ります。

60年代、70年代の懐かしいあの町並み。
地図作成スタッフ、募集します。

「Quartier Latin」には、皆様から寄せられた「思い出の場所」や、現在も残る歴史ある建物、またこの界隈の変遷を、地図として作成します。

フィールドワークが好きな方、神田界隈に興味がある方。デザインやヒアリングが得意な方、ボランティアスタッフとして関わってみませんか？ お気軽にお問い合わせ下さい。

あのとき、あの場所で、あのひと。
思い出の場所募集します。

HuRPでは、「Quartier Latin」発行準備のため、お茶の水・神田・神保町界隈の、思い出の場所／エピソードを募集します！ 60年代、70年代を中心としてはいますが、別の時代でも構いません。

日本のQuartier Latinの文化・芸術・学問をキーワードに、あなたの思い出の場所・店などを、エピソードとともにお寄せ下さい。

メール、ファックス、ハガキ等で受け付けます。ご連絡先も、お忘れなく。

特定非営利活動法人 人権・平和国際情報センター
〒101-0065
東京都千代田区西神田2-7-6 川合ビル41号室
TEL/FAX 03-3234-3231 E-Mail :hurp@hurp.info

お茶の水・神田・神保町界隈と言えば…？

◆芸術の女神に誘われて。

アテネ・フランセ、文化学院、ニコライ堂、お茶の水美術、画材なども置いていたカフェ「レモン」、そして岩波ホール、カザルスホール…
芸術の女神は、確かにこの地に住んでいました。

◆文学とジャズとコーヒーの、ああ、いい薫り。

古本街、山の上ホテル、喫茶店、出版社、ジャズ喫茶…

◆何と言っても学生街。

専修大学、中央大学、日本大学、一橋大学、明治大学…
69年の1月18-19日、あなたはどこにいましたか？

そもそもカルチェ・ラタンは「ラテン地区」の意で、パリ左岸の学生街。1968年の5月革命では、パリ大学を中心に街頭バリケードが組まれ、警察との衝突が行われた場所。それを擬して、神田界隈の学